

2-10

演題	ビアガーデン常盤台
副題	～コロナ禍におけるイベント～

施設行事
お国料理

法人名	社会福祉法人 育明会
施設名	レジデンシャル常盤台

発表者名 (職種)	由井 崇之 介護職員
共同発表者	石塚 翔太
共同発表者	
共同発表者	
共同発表者	

都道府県	神奈川県
住所	横浜市保土ヶ谷区常盤台 74-7
TEL	045-348-8001
FAX	045-348-8002
メールアドレス	info-tokiwadai@ikumeikai.net
URL	

今回の発表施設 またはサービスの 概要	平成 23 年 4 月開設、令和 3 年 4 月に増設し新棟併せ本入居 160 床ショートステイ 20 床のユニット型特養です。開設当初より「リスペクトケア」を合言葉に、最期まで「その人がその人らしく」過ごして頂ける様、寄り添ったケアに取り組んでいます。
---------------------------	---

研究の目的、PR ポイント

月に 1 回の委員会及び臨時の委員会を行い、コロナ禍で密をさけて施設内でご利用者様の生活の楽しみや四季を添えられるように時期ごとのイベントを他職種連携しながら企画と開催をしている。

取り組んだ課題

- ・ コロナの流行から早 3 年となる。規模を縮小して開催した昨年に引き続き、感染の状況を確認しながら、今年度はどのように開催できるかを考えた。また、昨年度から新棟も会場として使用が出来るようになり、既存棟と新棟をどのように使用するか、外国籍の方も一緒に楽しめるにはどうしたら良いかを課題とした。

具体的な取り組み

- ・ 会場の選定、1 番街マルシェ、5 番街ネオマルシェを使用しご利用者様を振り分ける。
- ・ マルシェには屋台を設営準備し、ネオマルシェはテーブルを設置し食席として配置する。
- ・ メニューの選定：お国料理を屋台に出店する。日本(明石焼き)ベトナム(フォー)ラオス(コウピア)イタリア(ティラミス)他通年メニューとして、じゃがバター、枝豆、乾き物、コロケ、ソフトドリンク、ビール、ポップコーン、ソフトクリーム
- ・ 後半には盆踊り、花火大会を開催する。花火に関しては、コロナの影響で出来なかったが 3 年ぶりの再開となる。
準備:ポスター、ご利用者様への周知、屋台メニューごと各担当を決めて準備をする。お国料理は前日、当日に事前に下ごしらえし、当日はマルシェキッチンと 8 番街を使用し調理準備を行う。
盆踊り、花火:事前に自治会の方から踊りの指導を頂く。花火師は新入職員を中心に事前に声を掛け当日の花火を担って頂く。

活動の成果と評価

- ・ 事前の準備など、大きな弊害もなく順調に開催することができた。

- ・ ネオマルシェの方を屋台にお連れする距離が遠かった。当日は雨の影響もあり屋内の通路からの移動になった為、晴天であれば、駐車場を通ることもできたので、次年度以降は今回のように臨機応変な対応が必要。
- ・ お国料理はとて評判がよく、ご利用者様、職員からも反応が良かった。それぞれの屋台による、振り分け役割分担が滞りなく実施が出来ていた。
- ・ 3 番街でのコロナ陽性者により、参加を見送り番街にお持ちする対応があった。コロナ禍においては、蔓延防止の為にも統括施設長の指示のもと、安全に配慮されながら慎重にイベントが開催されていた。

今後の課題

- ・ 感染症の流行に合わせて、無理のない開催が今後とも求められる。
- ・ お国料理の評判はとて良かった。自分の国の料理もと声も聞かれている。ビアガーデンにとらわれず、外国籍の方をリスペクトしお国を知る機会を設けられたらいい。
- ・ 通年イベントであるが、上手く引継ぎが出来ていないことが年間を通じての課題。新しく行事委員となった方への指導や引継ぎは方法は今後の課題とする。